

2024年 1 月21日実施

令和 5 年度（第 70 回）  
情 報 処 理 検 定 試 験  
〈ビジネス情報部門〉  
第 1 級 試 験 問 題

注 意 事 項

1. 監督者の指示があるまで，試験問題に手を触れないでください。
2. 試験問題は11ページあります。
3. 解答はすべて解答用紙に記入してください。
4. 電卓などの計算用具は使用できません。
5. 筆記用具などの物品の貸借はできません。
6. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
7. 制限時間は60分です。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

受 験 番 号

【1】 次の説明文に最も適した答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

1. システム開発において、データの処理方法やプログラムの処理内容を設計する工程。要件定義に基づき、入出力画面や帳票などを設計した後の開発工程。
2. ネットワークで複数の機器を利用するために、LANケーブルを用いて各機器を接続するための集線装置。
3. ネットワークを介してファイルを転送するためのプロトコル。Webページの更新や、ファイルのダウンロードなどを行う際、用いられる。
4. TCP/IP通信において、送信されたデータがどのサービスやソフトウェアを使用するのかを識別するために割り振られた16ビットの値。
5. コンピュータシステムやネットワーク機器などが一定時間内に処理できる仕事量や情報量。コンピュータシステムの処理能力を表す評価指標の一つ。

解答群

ア. ハブ	イ. POP	ウ. VoIP
エ. シンククライアント	オ. 外部設計	カ. スループット
キ. DMZ	ク. 内部設計	ケ. MACアドレス
コ. RAID	サ. ポート番号	シ. FTP

【2】 次のA群の語句に最も関係の深い説明文をB群から選び、記号で答えなさい。

- <A群> 1. 信頼性                      2. ウォータフォールモデル                      3. フールプルーフ  
4. コミット                      5. クロスサイトスクリプティング

<B群>

- ア. システムを評価する指標の一つで、システムの壊れにくさや障害の発生の少なさを評価したもの。
- イ. データベースにおいて、分けることができない一連の処理を、一つにまとめた処理単位。
- ウ. システムの開発を行う際、試作品を作成してユーザからの評価を取り入れ、改良しながら進めていく開発手法。
- エ. 人間が操作する以上、操作ミスは必ずあることと想定し、誤った操作をできないようにするなど対策をして、システム全体に致命的な障害が起こらないようにする設計思想。
- オ. コンピュータシステムにアクセスするための必要な情報を、不正に入手するために、専門的な情報通信技術を使用せず、本人や周辺の人への接触などを通じて盗み取る手法の総称。
- カ. システムを評価する指標の一つで、故意、過失または災害などによるデータの破損や不整合がなく、データの一貫性が保たれているかを評価したもの。
- キ. データベースにおいて、分けることのできない複数の処理のすべてが成功し、データベースの状態を更新して処理を確定させ、正常終了すること。
- ク. システムや機械に障害が発生した際、システムを常に安全な方向に動作させ、被害を最小限にする設計思想。
- ケ. システムの開発を行う際、基本設計からテストまでの工程を上位から順に進め、原則として前の工程に戻らない開発手法。
- コ. 悪意のある第三者が、脆弱性のあるWebページ上の入力フォームや掲示板などにプログラムを組み込んで悪質なページに誘導し、マルウェアに感染させたり、個人情報盗み出したりする攻撃手法。

【3】 次の説明文に最も適した答えをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。なお、5. については数値を答えなさい。

1. ネットワークに直接接続して使用する記憶装置。ファイルサーバと同様の機能を持ち、複数のコンピュータからの同時アクセスが可能。

ア. NAT

イ. NAS

ウ. DNS

2. Webサイトを閲覧したブラウザ側の端末に、閲覧日時やアクセス回数、ユーザIDなどの情報が、ファイルとして一時的に保存されるしくみ。

ア. Cookie

イ. MIME

ウ. ASP

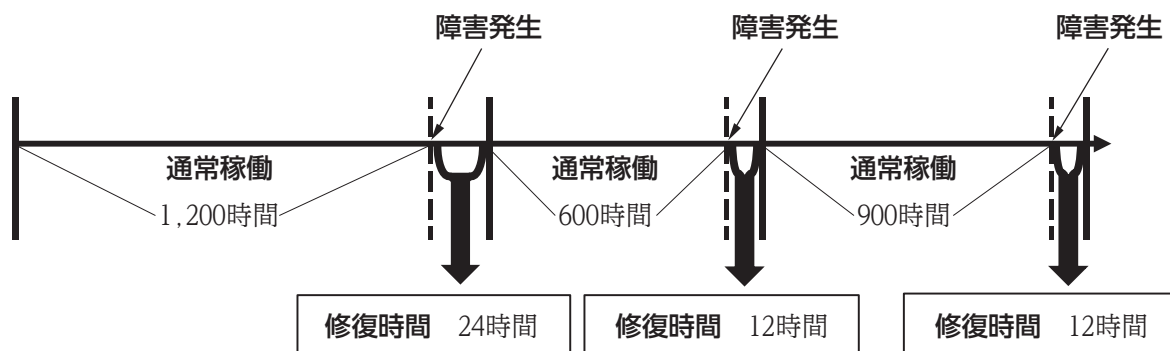
3. インターネット上で送受信するデータを暗号化する際に用いられ、公開鍵暗号方式を応用した暗号化による通信相手の認証や、共通鍵暗号方式による通信の暗号化などの機能を提供するプロトコル。

ア. DHCP

イ. SSL(TLS)

ウ. SMTP

4. 次のような稼働状況のサーバの稼働率を選びなさい。ただし、小数第3位未満を四捨五入して、小数第3位まで答えなさい。



ア. 0.981

イ. 0.982

ウ. 0.983

5. ある作業を、6人で行うと42日で作業が完了する。この作業を7人で行うと完了までの日数は何日か。ただし、作業員の作業能力は全員同じとする。

## 【4】 次の各問いに答えなさい。

問1. 次の文章はある企業の上司と部下の会話である。空欄にあてはまる適切なグラフ名を選び、記号で答えなさい。

上司 : 売れている商品と売れていない商品について知りたいのだが、資料の作成をお願いしますか。

部下 : 少々お時間をください。

( 後 日 )

部下 : お待たせしました。対象商品の売上データから売上金額を基準に降順に並べ替え、売上金額と累計比率を用いて[ ]を作成しました。このグラフによりますと、全12種類の商品のうち3種類の商品で売上全体の70%を占めているのがわかり、売上が厳しい商品は5種類です。

上司 : わかった、上位3商品については売上高に大きな影響を与えるので、在庫管理を注視しよう。

ア. Zグラフ

イ. 散布図

ウ. パレート図

問2. データベースにおいて、ある資源Zに対しトランザクションAが参照するために共有ロックを掛けている状態のとき、トランザクションBが同じ資源Zに対していえるものを選び、記号で答えなさい。

ア. 共有ロック、専有ロックのいずれも掛けられない。

イ. 共有ロックは掛けられないが、専有ロックは掛けられる。

ウ. 共有ロック、専有ロックのいずれも掛けられる。

エ. 共有ロックは掛けられるが、専有ロックは掛けられない。

問3. 企業の経営戦略に使用するSWOT分析の四つの要因について、空欄(a)~(c)にそれぞれあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

	内的要因	外的要因
好影響	(a)	(b)
悪影響	(c)	解答不要

ア. (a) 強み (b) 機会 (c) 弱み

イ. (a) 機会 (b) 強み (c) 脅威

ウ. (a) 機会 (b) 脅威 (c) 強み

エ. (a) 強み (b) 弱み (c) 脅威

問4. 利用者からみたホスティングサービスとハウジングサービスの比較一覧表について、以下の表記をもとに

○ が入る場所として適切なものを選び、記号で答えなさい。

**表記**

利用者が準備をする必要がない      —

利用者が準備をする必要がある      ○

	サーバ・通信機器	設置場所
ホスティングサービス	(a)	(b)
ハウジングサービス	(c)	(d)

ア. (a)と(b)

イ. (a)と(c)

ウ. (c)

問5. コンプライアンスを説明している次の文章のうち適切なものを選び、記号で答えなさい。

ア. 複数の企業がお互いの利益のために提携し活動すること。参加する企業の対等性を保ちながら、各社の資産や技術を相互に有効活用することで、利益獲得、開発コストの抑制等の効果が期待される。

イ. 企業が経営活動において、法律や規則、社会規範などを遵守し、業務を遂行すること。これに違反した企業は、消費者などの利害関係者から信用を失い、経営を揺るがす事態ともなりうる。

ウ. 企業が顧客と良好な関係を築くため、顧客情報を一元管理してサービスの向上や販売促進に活用するシステムのこと。部門間で顧客情報を共有することができ、顧客ごとに最適なアフターケアやサービスなどを行うことができる。

- 【5】 あるクリーニング店では、利用に関する情報を次のようなリレーショナル型データベースを利用し、管理している。次の各問いに答えなさい。

### 処理の流れ

- ① 会員表は、新規会員の登録申し込みを受け付けた際、会員データを入力する。なお、入会時には退会に 0 を入力し、会員から退会の申し出があった際、1 に更新する。
- ② 受注表は、クリーニングの申し込みを受け付けた際、受注番号に連番が付与され作成される。
- ③ 受注明細表は、クリーニングの申し込みを受け付けた際、品名コードおよびOPコードごとに作成される。  
なお、その際、納品および受取に 0 が入力される。
- ④ 工場でクリーニングが終了し、店舗に納品された際、受注明細表の納品を 1 に更新し、会員に物品を引き渡した際、受注明細表の受取を 1 に更新する。

### 会員表

会員コード	会員名	郵便番号	住所	電話番号	退会
M0001	田中〇〇	×××-××××	〇〇県〇〇市〇〇××-×	××××-××-××××	0
M0002	加藤〇〇	×××-××××	〇〇県〇〇市〇〇××	××××-××-××××	0
M0003	中村〇〇	×××-××××	〇〇県〇〇市〇〇×-×-×	×××-××××-××××	0
}	}	}	}	}	}
M0031	高野〇〇	×××-××××	〇〇県〇〇市〇〇×-×-×	×××-××××-××××	1
}	}	}	}	}	}
M0116	小林〇〇〇	×××-××××	〇〇県〇〇市〇〇×-×-×	××××-××-××××	0
M0117	高橋〇〇	×××-××××	〇〇県〇〇市〇〇××-×	××××-××-××××	0
M0118	伊藤〇〇〇	×××-××××	〇〇県〇〇市〇〇××-×	××××-××-××××	0
}	}	}	}	}	}

### 受注表

受注番号	受注日	会員コード
1	2023/10/06	M0001
}	}	}
972	2023/12/20	M0004
973	2023/12/20	M0118
974	2023/12/20	M0044
}	}	}
1421	2024/01/20	M0102
}	}	}

### 受注明細表

受注番号	品名コード	OPコード	数量	納品	受取
1	YS01	C01	2	1	1
1	YS01	C02	1	1	1
}	}	}	}	}	}
972	WP01	C02	1	1	0
973	YS01	C02	2	1	1
973	ZP01	C06	2	1	1
974	ZP01	C01	1	1	1
}	}	}	}	}	}
1421	BR01	C03	2	0	0
1421	SK01	C04	3	0	0
}	}	}	}	}	}

### 品名表

品名コード	品名	基本料金	仕上日数
BR01	ブラウス	380	5
DS01	デザインシャツ	380	7
SK01	スカート	330	5
}	}	}	}
WP01	ワンピース	720	5
YS01	ワイシャツ	126	5
ZP01	ズボン・パンツ	330	5

### オプション表

OPコード	オプション名	追加料金	追加日数
C01	なし	0	0
C02	特急	150	-2
C03	シミ抜き	200	2
C04	折り目加工	150	2
C05	特急・シミ	350	0
C06	特急・折り目	300	0
C07	シミ・折り目	350	4

- 問1. 受注表の会員コードは、会員表において主キーになっている。このような列の名称として、適切なものを選び、記号で答えなさい。

ア. エンティティ

イ. 複合キー

ウ. 外部キー

問2. 受注番号 972 かつ、品名コード WP01 かつ、OPコード C02 の物品を会員に引き渡したので、受取を 1 に更新する。次のSQL文の空欄(a)~(c)にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

UPDATE    (a)    SET    (b)    WHERE    (c)  
AND    解答不要    AND    解答不要

- ア. 受取 = 1
- イ. 受注番号 = 972
- ウ. 受注明細表

問3. 受注番号 973 のすべての物品が仕上がる日を求める。なお、仕上がり日は、受注日に仕上日数と追加日数を加えて求める。次のSQL文の実行結果として適切なものを選び、記号で答えなさい。

SELECT    MAX(受注日 + 仕上日数 + 追加日数) AS    仕上がり日  
FROM    受注表 A, 受注明細表 B, 品名表 C, オプション表 D  
WHERE    A.受注番号 = B.受注番号  
          AND    B.品名コード = C.品名コード  
          AND    B.OPコード = D.OPコード  
          AND    B.受注番号 = 973

仕上がり日  
※

(注) ※印は、表記を省略している。

- ア. 2023/12/23
- イ. 2023/12/25
- ウ. 2023/12/27

問4. 受注番号 1421 の代金を集計する。なお、代金は、基本料金に追加料金を加え、数量を掛けて求める。次のSQL文の空欄をうめなさい。

SELECT    C.受注番号, 会員名, SUM((基本料金 + 追加料金) \* 数量) AS    代金  
FROM    会員表 A, 受注表 B, 受注明細表 C, 品名表 D, オプション表 E  
WHERE    A.会員コード = B.会員コード  
          AND    B.受注番号 = C.受注番号  
          AND    C.品名コード = D.品名コード  
          AND    C.OPコード = E.OPコード  
GROUP BY    C.受注番号, 会員名  
          (    C.受注番号 = 1421

受注番号	会員名	代金
1421	杉山〇〇	2600

問5. 販売促進の一環として、2か月間注文がない会員に、利用案内のはがきを送付することにした。2023年11月21日から2024年1月20日まで、クリーニングの申し込みがない会員の会員コードと会員名、郵便番号、住所を抽出する。次のSQL文の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

会員コード	会員名	郵便番号	住所
M0003	中村〇〇	×××-××××	〇〇県〇〇市〇〇×-×-×
M0088	佐野〇	×××-××××	〇〇県〇〇市〇〇××-×

SELECT    会員コード, 会員名, 郵便番号, 住所  
FROM    会員表 A  
WHERE    退会 = 0  
          AND    (SELECT    会員コード  
                          FROM    受注表 B  
                          WHERE    A.会員コード = B.会員コード  
                          AND    受注日    BETWEEN    '2023/11/21'    AND    '2024/01/20')

- ア. NOT EXISTS
- イ. 会員名 NOT IN
- ウ. EXISTS



【6】 次の各問いに答えなさい。

問1. 次の表は、あるアトラクションの予想待ち時間評価表である。「評価」は、当該日付の「予想待ち時間(分)」と「実際待ち時間(分)」の差が±10%以内の場合 良好 を、±30%以内の場合 適正 を表示し、それ以外の場合 要改善 を表示する。E4に設定する次の式の空欄をうめなさい。なお、空欄には同じものが入る。

	A	B	C	D	E
1					
2	予想待ち時間評価表				
3	日付	曜日	予想待ち時間(分)	実際待ち時間(分)	評価
4	4月28日	土	60	82	要改善
5	4月29日	日	90	112	適正
6	4月30日	月	90	101	適正
7	5月1日	火	60	77	適正
8	5月2日	水	60	83	要改善
9	5月3日	木	60	67	適正
10	5月4日	金	120	118	良好
11	5月5日	土	100	106	良好
12	5月6日	日	80	65	適正

=IF( (C4-D4)<=C4\*0.1,"良好",IF( (C4-D4)<=C4\*0.3,"適正","要改善"))

問2. 次の表は、ある配送会社の配送料金一覧表と料金表である。「料金」はJ3の「発地」、J4の「着地」、J5の「サイズ」をもとに、配送料金一覧表を参照して求める。J6に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。なお、空欄には同じものが入る。また、「発地」、「着地」はA～Dのみを入力し、「サイズ」は240未満とする。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1										
2	配送料金一覧表								料金表	
3			サイズ (未満)	着地				発地	D	
A				B	C	D	着地	C		
4	発地	A						サイズ	158	
5			60	940	1,190	1,460	1,610	料金	2,190	
6			120	1,530	1,790	2,050	2,200			
7			180	2,190	2,450	2,710	2,860			
8		240	3,060	3,870	4,130	4,830				
9		B	60	1,190	940	1,060	1,190			
10			120	1,790	1,530	1,650	1,790			
11			180	2,450	2,190	2,310	2,450			
12			240	3,870	3,060	3,730	3,870			
13		C	60	1,460	1,060	940	940			
14			120	2,050	1,650	1,530	1,530			
15			180	2,710	2,310	2,190	2,190			
16			240	4,130	3,730	3,060	3,060			
17		D	60	1,610	1,190	940	940			
18			120	2,200	1,790	1,530	1,530			
19			180	2,860	2,450	2,190	2,190			
20			240	4,830	3,870	3,060	3,060			

=INDEX((D5:G8,D9:G12,D13:G16,D17:G20), (J5/C5)+1,MATCH(J4,D4:G4,0),(MATCH(J3,B5:B20,0)/4)+1)

- ア. CEILING
- イ. MOD
- ウ. INT

問3. 次の表は、ある自動販売機のホットコーヒー販売数一覧表と予測表である。「予測販売数」は、「平均気温」と「販売数」をもとに、予測数を求める。F4に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、「平均気温」と「販売数」には相関関係が認められるものとする。

	A	B	C	D	E	F
1						
2	ホットコーヒー販売数一覧表				予測表	
3	日付	平均気温	販売数	予想気温		10.0
4	2020/10/1	19.0	25	予測販売数		55
5	2020/10/2	21.9	20			
6	2020/10/3	22.1	15			
7	2020/10/4	23.5	10			
8	2020/10/5	23.9	10			
9	2020/10/6	22.8	15			
10	2020/10/7	21.3	19			
11	1	1	1			
854	2023/1/29	3.4	77			
855	2023/1/30	4.2	70			
856	2023/1/31	4.6	73			

=ROUNDDOWN(FORECAST(F3, 解答不要 ),0)

- ア. B4:B856
- イ. C4:C856
- ウ. B4:C856



問4. 次の表は、ある会社の扶養人数調査表と集計結果を表示するための条件表である。I9には次の式が設定されている。I9に表示される適切な値を答えなさい。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	扶養人数調査表						条件表				
2	社員番号	社員名	職種	部	課	扶養人数	職種	部	課	扶養人数	
3	20110	安達 ○○	総合	技術部	開発課	0	一般			>=1	
4	20111	石居 ○○	一般	管理本部	総務課	1			人事課	>=1	
5	20102	上野 ○○	総合	営業部	営業3課	2			総務課	>=1	
6	20109	江田 ○○	総合	管理本部	総務課	1					
7	20108	大垣 ○○	総合	技術部	開発課	3					
8	20112	川俣 ○○	一般	営業部	営業1課	2	集計結果				※
9	20101	木村 ○○	総合	営業部	営業1課	4					
10	20113	久保田 ○○	一般	営業部	営業2課	3					
11	20115	権藤 ○○	一般	営業部	営業2課	0					
12	20104	小林 ○○	総合	技術部	設計課	2					
13	20105	坂本 ○○	総合	管理本部	人事課	0					
14	20107	篠塚 ○○	総合	営業部	営業2課	1					
15	20114	須藤 ○○	一般	営業部	営業3課	1					
16	20103	世良 ○○○	総合	営業部	営業1課	3					
17	20106	園田 ○	総合	技術部	運用保守課	1					
18											

(注) ※印は、値の表記を省略している。

I9: =DCOUNT(A3:F18,F3,H3:K6)

問5. 次の表は、ある企業の売上高シミュレーションである。次の条件にしたがって計画を立てるため、表計算ソフトウェアのデータ分析機能により「予想売上高 (千円)」が 100,000 となる「期間 (年)」を求めたい。パラメータ設定の空欄(a), (b)にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B
1	売上高シミュレーション	
2	前期売上高 (千円)	72,234
3	今期売上高 (千円)	79,153
4	成長率	9.6%
5	期間 (年)	
6	予想売上高 (千円)	79,153

実行結果

	A	B
1	売上高シミュレーション	
2	前期売上高 (千円)	72,234
3	今期売上高 (千円)	79,153
4	成長率	9.6%
5	期間 (年)	2.6
6	予想売上高 (千円)	100,000

パラメータ設定

数式入力セル：(a)

目標値：100000

変化させるセル：(b)

実行

閉じる

#### 条件

- ・市場調査から、今後3年 (単位) で同様の成長が見込まれることとする。
- ・B5には 次の式を入力する。  

$$=(B4-B3)/B3$$
- ・B7には 次の式を入力する。  

$$=B4*(1+B5)^B6$$

ア. \$B\$4

イ. \$B\$5

ウ. \$B\$6

エ. \$B\$7

【7】 次の表は、あるオーダーメイド家具製作店のオーダーラック注文計算書である。作成条件および作成手順にしたがって、各問いに答えなさい。

シート名「計算書」

	A	B	C	D	E	F	G
1	オーダーラック注文計算書						
2							
3							
4							
5	1. 注文内容						受付日 2024/1/21
6			入力欄		確認欄		
7	配 送 希 望 日		2024/1/27		納期割増		
8							
9	タ イ プ		A		OK		
10							
11	幅		35cm		OK		
12							
13	高 さ		180cm		OK		
14							
15	奥 行		50cm		OK		
16			20,35,50の3タイプから選択				
17	追 加 棚 板 枚 数		2枚				
18							
19	オプションコード		FE		オプション名		オプション料金
20					転倒防止用バンド		500
21					天井用突っ張り棚低		5,000
22							
23							
24	配送地域コード		1		OK		
25							
26	2. 請求金額計算						
27			標準 料 金		18,800		
28			奥 行 料 金		3,760		
29			追 加 棚 板 料 金		3,000		
30			オプション料金計		5,500		
31			配 送 料 金		4,500		
32			納 期 割 増 料 金		3,300		
33			請 求 金 額		38,860		

シート名「標準料金表」

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	標準料金表									
2										
3			高さ(cm)							追加棚板
4	タイプ	幅(cm)～	50	70	90	120	150	180	200	
5	A	25	9,800	12,800	12,500	14,800	17,800	18,800	20,200	1,500
6	A	40	11,300	12,800	13,500	15,800	18,800	20,800	22,300	2,000
7	A	55	12,000	13,800	14,500	16,800	20,800	21,800	23,800	3,000
8	A	70	12,800	14,800	15,500	17,800	23,800	23,800	25,800	4,000
9	B	25	12,500	13,400	14,500	16,300	20,600	21,000	23,400	2,000
10	B	40	13,500	14,400	15,500	17,300	24,500	25,000	26,700	3,500
11	B	55	14,500	15,400	16,900	20,300	26,300	28,000	31,500	2,500
12	B	70	15,500	16,400	17,600	21,300	27,300	31,000	34,300	5,500
13	B	90	16,500	17,400	18,500	23,800	30,300	34,800	37,600	6,500
14	B	100	17,500	18,400	19,500	24,800	31,800	35,800	39,200	7,000
15	B	120	18,500	19,400	21,500	26,800	33,800	36,800	42,700	8,000
16	C	110	25,000	27,000	29,000					
17	C	120	30,000	31,000	32,000					

シート名「オプション表」

	A	B	C
1	オプション表		
2			
3	オプションコード	オプション名	オプション料金
4	D	天井用突っ張り棚高	7,500
5	E	天井用突っ張り棚低	5,000
6	F	転倒防止用バンド	500
7	G	ピッチ加工	300

シート名「配送料金表」

	A	B	C
1	配送料金表		
2			
3	配送地域コード	地域名	配送料金
4		1 北海道	4,500
5		2 東北	3,000
6		3 関東甲信越	1,500
7		4 東海・北陸	2,000
8		5 近畿	2,500
9		6 中国・四国	3,000
10		7 九州・沖縄	4,500

## 作成条件

1. シート名「計算書」の入力欄に適切なデータを順に入力すると、請求金額を求めることができる。なお、入力欄は、太罫線で囲われており、確認欄は、関数や数式が設定されたセルである。
2. 入力欄に入力された値が適切でない場合や、コードが参照する表にない場合、確認欄に NG を表示し、入力欄が未入力の場合、確認欄に何も表示しない。また、確認欄が NG の場合、それ以降の項目は表示しない。
3. 「オプションコード」の入力については「オプション表」を参照して、「オプション名」と「オプション料金」を表示する。未入力の場合は「オプション名」、「オプション料金」に何も表示しない。
4. 「タイプ」は材質や板厚の違いで、Aタイプ、Bタイプ、Cタイプの3種類がある。「幅」はタイプ別に入力できる値に指定があり、1cm単位で入力する。Aタイプは幅25cm～70cmまでが製作可能、Bタイプは幅25cm～120cmまで製作可能、Cタイプは幅110cm～120cmが製作可能である。
5. 「高さ」はAタイプとBタイプは、50cm、70cm、90cm、120cm、150cm、180cm、200cmがあり、Cタイプは50cm、70cm、90cmがある。「追加棚板枚数」は追加する棚板がある場合、入力する。
6. 「奥行」は20cm、35cm、50cmの3種類がある。「奥行料金」は、35cmの場合、0とし、20cmの場合、「標準料金」に-0.2を掛けた値とし、50cmの場合、「標準料金」に0.2を掛けた値とする。
7. 「オプションコード」は4種類あり、必要なオプションを4つまで指定できる。ただし、入力の順序は問わない。なお、4文字を超えて入力された場合や存在しないオプションコードが入力された場合、何も表示しない。
8. 「配送希望日」が「受付日」の翌日から起算して3日以内の場合は注文できない。4日以上7日以内の場合、「納期割増料金」を請求する。「納期割増料金」は、「標準料金」に「奥行料金」を加えた値に0.15を掛けた値を100円単位で切り捨てて求める。

## 作成手順

1. シート名「計算書」は、次のように作成されている。
  - (1) G4は、本日の日付を自動表示するための関数が設定されている。
  - (2) D7は、「配送希望日」を入力する。また、F7は、「配送希望日」が「受付日」の翌日から起算して4日以上7日以内である場合、納期割増 を表示し、8日以上である場合、OK を表示し、それ以外の場合、NG を表示する。
  - (3) D9は、「タイプ」を入力する。また、F9は、「タイプ」が A, B, C の場合、OK を表示し、それ以外の場合、NG を表示する。
  - (4) D11は、作成条件4にしたがって入力する。また、F11は、作成条件を満たしている場合、OK を表示し、それ以外の場合、NG を表示する。
  - (5) D13は、作成条件5にしたがって入力する。また、F13は、作成条件を満たしている場合、OK を表示し、それ以外の場合、NG を表示する。
  - (6) D15は、作成条件6にしたがって入力する。また、F15は、作成条件を満たしている場合、OK を表示し、それ以外の場合、NG を表示する。
  - (7) D17は、追加購入する棚板の枚数を入力する。
  - (8) D19は、作成条件7にしたがって入力する。F19～F22はD19に入力されたオプションコードから、行番号を利用して抽出したオプションコードをもとに、シート名「オプション表」を参照し、「オプション名」を表示する。
  - (9) G19～G22は、D19に入力された「オプションコード」をもとに、作成手順(8)と同様にシート名「オプション表」を参照し、「オプション料金」を表示する。
  - (10) D24は、「配送地域コード」を入力する。またF24は、入力された「配送地域コード」が、シート名「配送料金表」の「配送地域コード」にある場合、OK を表示し、それ以外の場合、NG を表示する。
  - (11) F27は、D9に入力された「タイプ」、D11に入力された「幅」、D13に入力された「高さ」をもとにシート名「標準料金表」を参照し、「標準料金」を表示する。
  - (12) F28は、D15に入力された「奥行」をもとに、作成条件6にしたがって、「奥行料金」を計算して求める。
  - (13) F29は、D17に入力された「追加棚板枚数」に、D9に入力された「タイプ」、D11に入力された「幅」をもとにシート名「標準料金表」を参照して求めた「追加棚板」を掛けて、「追加棚板料金」を求める。
  - (14) F30は、G19～G22の合計を求める。
  - (15) F31は、D24をもとに、シート名「配送料金表」を参照し、「配送料金」を表示する。
  - (16) F32は、作成条件8にしたがって、「納期割増料金」を求める。
  - (17) F33は、F27～F32の合計を求める。

「問題を読みやすくするために、  
このページは空白にしています。」

問1. シート名「計算書」のF7に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

=IF(AND([空欄],D7<=G4+7),"納期割増",IF(D7>=G4+8,"OK","NG"))

ア. D7-4<=G4

イ. D7<G4+4

ウ. D7>=G4+4

問2. シート名「計算書」のF19に設定する次の式の空欄(a), (b)にあてはまる適切な組み合わせを選び、記号で答えなさい。ただし、この式をF22までコピーする。

=IF(AND(LEN(\$D\$19)<=4,[空欄(a)](\$D\$19)>=[空欄(b)](A1)),IFERROR(VLOOKUP(MID(\$D\$19,[空欄(b)](A1),1),オプション表!\$A\$4:\$C\$7,2,FALSE),""),"")

ア. (a) ROW (b) LEN

イ. (a) LEN (b) ROW

ウ. (a) ROW (b) COLUMN

問3. シート名「計算書」のF27に設定する次の式の空欄をうめなさい。

=IFERROR(VLOOKUP(D11,OFFSET(標準料金表!A5,MATCH(D9,標準料金表!A5:A17,0)-1,1,[空欄](標準料金表!A5:A17,D9),MATCH(D13,標準料金表!C4:I4,0)+1),MATCH(D13,標準料金表!C4:I4,0)+1,TRUE),"")

問4. シート名「計算書」のF32に設定する次の式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

ア. =IF(F7="納期割増",FLOOR(SUM(F27:F28)\*0.15,100),0)

イ. =IF(F7="納期割増",FLOOR(SUM(F27:F28),100)\*0.15,0)

ウ. =IF(F7="納期割増",ROUNDDOWN(SUM(F27:F28)\*0.15/100,-2),0)

問5. シート名「計算書」が次のように表示されているとき、F33に表示される適切なデータを答えなさい。

	A	B	C	D	E	F	G
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							

(注) ※印は、値の表記を省略している。

(令和6年1月21日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

## 令和5年度(第70回)情報処理検定試験ビジネス情報部門 第1級

## 解 答 用 紙

【1】	1	2	3	4	5

【2】	1	2	3	4	5

【3】	1	2	3	4	5
					日

小計	
----	--

【4】	問1	問2	問3	問4	問5

【5】	問1	問2			問3	問4	問5
		(a)	(b)	(c)			

小計	
----	--

【6】	問1	問2	問3	問4	問5	
					(a)	(b)

【7】	問1	問2	問3	問4	問5

小計	
----	--

試験場校名	受験番号

得点合計

(令和6年1月21日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

## 令和5年度(第70回)情報処理検定試験ビジネス情報部門 第1級

## 審査基準

【1】	1	2	3	4	5
	ク	ア	シ	サ	カ

【2】	1	2	3	4	5
	ア	ケ	エ	キ	コ

【3】	1	2	3	4	5
	イ	ア	イ	ウ	36 日

各2点  
15問

小計

30

【4】	問1	問2	問3	問4	問5
	ウ	エ	ア	ウ	イ

【5】	問1	問2			問3	問4	問5
		(a)	(b)	(c)			
	ウ	ウ	ア	イ	イ	HAVING	ア

各3点  
10問

小計

30

【6】	問1	問2	問3	問4	問5	
					(a)	(b)
	ABS	ウ	イ	5	エ	ウ

【7】	問1	問2	問3	問4	問5
	ウ	イ	COUNTIFS	ア	57,700

※ 複数解答問題は、問ごとにすべてができて正答とする。  
 ※ 記述問題の大文字、小文字、コンマの有無は問わない。

各4点  
10問

小計

40

得点合計

100